

【榎本館長からのメッセージ】

つい先日までの寒さに終わりを告げ、暖かい日が訪れ「春が来た!」と思い、衣替えをした途端に寒い日へ逆戻り…。体調管理の難しい日が続いています。小春日和と呼べる日はもう少し先かもしれません。さて4月は、森の学校に花壇コンクールと公園を利用した催しに加え、さくら・チューリップ・菜の花・アカシア・ユーカリ・トベラなど、公園は花がいっぱい、楽しみがいっぱい!!

ぜひ夢の島公園・夢の島熱帯植物館で春の訪れを感じて下さい。お待ちしております。

館長 榎本浩

～～ごあいさつ～～

我々が夢の島公園・夢の島熱帯植物館の管理をはじめてこの4月で10年が経ちます。この10年の間、皆様のご協力とご意見等を賜りながら様々なイベントや企画展示に取り組み、実施する事ができました。本当にありがとうございました。

4月からは心新たに、更なるサービス提供や催しの開催を企画し実施してまいります。今後とも夢の島公園・夢の島熱帯植物館をよろしく願いたします。

管理者一同



季節イベントの紹介 (イベント・展示担当: 関)

4月は特別企画として、素敵なイベントを盛りだくさんに開催いたします。なかでも「熱帯の穀物 お米展」は、熱帯から伝播し日本の文化を育んだ「米」にスポットをあててご紹介いたします。熱帯の作物である「米」が日本へ根付いた歴史、農耕文化を紹介し、日本の生活文化との深いかわりを学習できる企画展です。夢の島での東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、本年度から五ヶ年をかけて春と秋に継続展開していきます。「稲」という熱帯植物との出会いをきっかけに生まれた日本文化の面白さを、外国の方、お子様にもわかりやすくお伝えしてまいります。植物館屋外ではミニ田んぼを設置。稲の成長も観察できます。どうぞご期待ください。

【イベントのご案内】

「ミツバチ展」(4/1～17)、「熱帯の穀物お米展」(4/19～5/22)、「ウイークエンドコンサート」(4/2、4/16、スペシャルコンサート 4/29)「作って飛ばそう竹とんぼ」(4/29～5/1)、「オリジナルコケ玉作り」(4/30)、「ハーブの学校」(4/3)、「森の学校」(4/9)「大温室ガイドツアー」(毎週土日曜日)など

※詳しくはイベントチラシまたは夢の島熱帯植物館までお問い合わせください。

前庭で見られる熱帯植物の紹介 (植物館植栽担当: 横平)

キバナアマはインド北部が原産で、同じアマ科でも繊維をとるアマ属のアマとは別のキバナアマ属になります。こちらは主に花を觀賞するものとして、庭木や生垣に適しています。高さが約1メートルになる常緑低木で、枝分かれが多く、自然にこんもりとした樹形となります。また霜が降りない地域では、屋外で越冬できます。日本には明治初期に渡来し、沖縄では野生化していますが、栽培はあまりされていないようです。

晩冬から早春にかけて、直径4～5センチほどの筒状の花をつぎつぎと咲かせます。枝先につくため、花の数が多い時は全体が黄色い小山のように見えるほどです。

キバナアマの他にも、この時季の前庭は、すでに開花中のアカシア(ミモザ)や開花し始めたカロライナジャスミンなど黄色い花を咲かせる植物が多くあります。黄色は黄色でも、花により少しずつ違います。暖かい日には、様々な春の黄色を見比べてみてはいかがでしょうか。



キバナアマ (アマ科)

◀ 花(アップ)



◀ 全体の様子

今月の花と実



▲ グレビレア



▲ シドニーゴールドデンワトル



▲ エパクリス・ロンギフロラ

♪ この時期の人気者 ♪

温室だけではなく、屋外も花いっぱいのこの時期。ぽかぽか陽気は二階のオーストラリア庭園にも春を届けています。グレビレアは小さなブラシのような花を咲かせます。シドニー・ゴールドン・ワトルの和名は長葉アカシア。ぶら下がる長い花、エパクリス・ロンギフロラの別名は、クリスマスキャンドル。言われるとそうにしか見えない?! 面白い! 面白い! 面白い! 形ばかりです。